

第30回 自然エネルギー上小ネット 情報交流会

「いま、改めて注目される太陽熱利用を考える」

太陽熱利用機器は、システムが簡単かつ高効率で、収集したエネルギーは貯蔵が容易であり、利用のための特別なインフラや制度の整備を必要としない利便性の高い個別分散型の代替エネルギーである。にもかかわらず1980年代をピークに減少を続け、市場が若干、縮小傾向にある。改めて太陽熱利用の理解を頂くため現状と課題について考える。



〈講演と事例報告〉

1. 講演 (13:35~14:15)
テーマ「太陽光発電と太陽熱給湯器を兼ね備えたハイブリッド型パネル」
市川 渡氏 (㈱ケー・アイ・エス代表取締役社長)
2. 講演 (14:15~14:45)
テーマ「太陽熱を利用する…実践例紹介」
小池 清志氏 (地球に優しい暮らし実践家…長野県地球温暖化防止活動推進員)
3. 講演 (14:45~15:15)
テーマ「新しい太陽熱給湯器システムの実際」
寺田 雅一氏 (㈱寺田鉄工所代表取締役) (または池田開発チーフ)
宮原 英嘉氏 (宮原酸素㈱取締役)
4. 講演 (15:15~15:45)
テーマ「平成28年度 長野県の太陽熱を含む熱エネルギー事業への支援策について」
伊藤 賢司氏 (長野県上小地方事務所 環境課長)
5. 質疑応答 (15:45~16:00)

- 日時： 平成28年3月5日(土) 13:30~16:00
- 会場： 上田情報ライブラリー (上田駅前ビル「パレオ」2F会議室)
<http://www.echol.gr.jp/inet/info/joholib.html>
(お車で越しの方は、上田駅前ビルパレオ横 市営上田駅お城口第2駐車場をご利用ください)
- 主催者： 自然エネルギー上小ネット
問合せ 090-1533-2072 (末広) ssyslab@gmail.com
- 参加費： 無料
- 申込み： どなたでも参加できます。 申込み不要